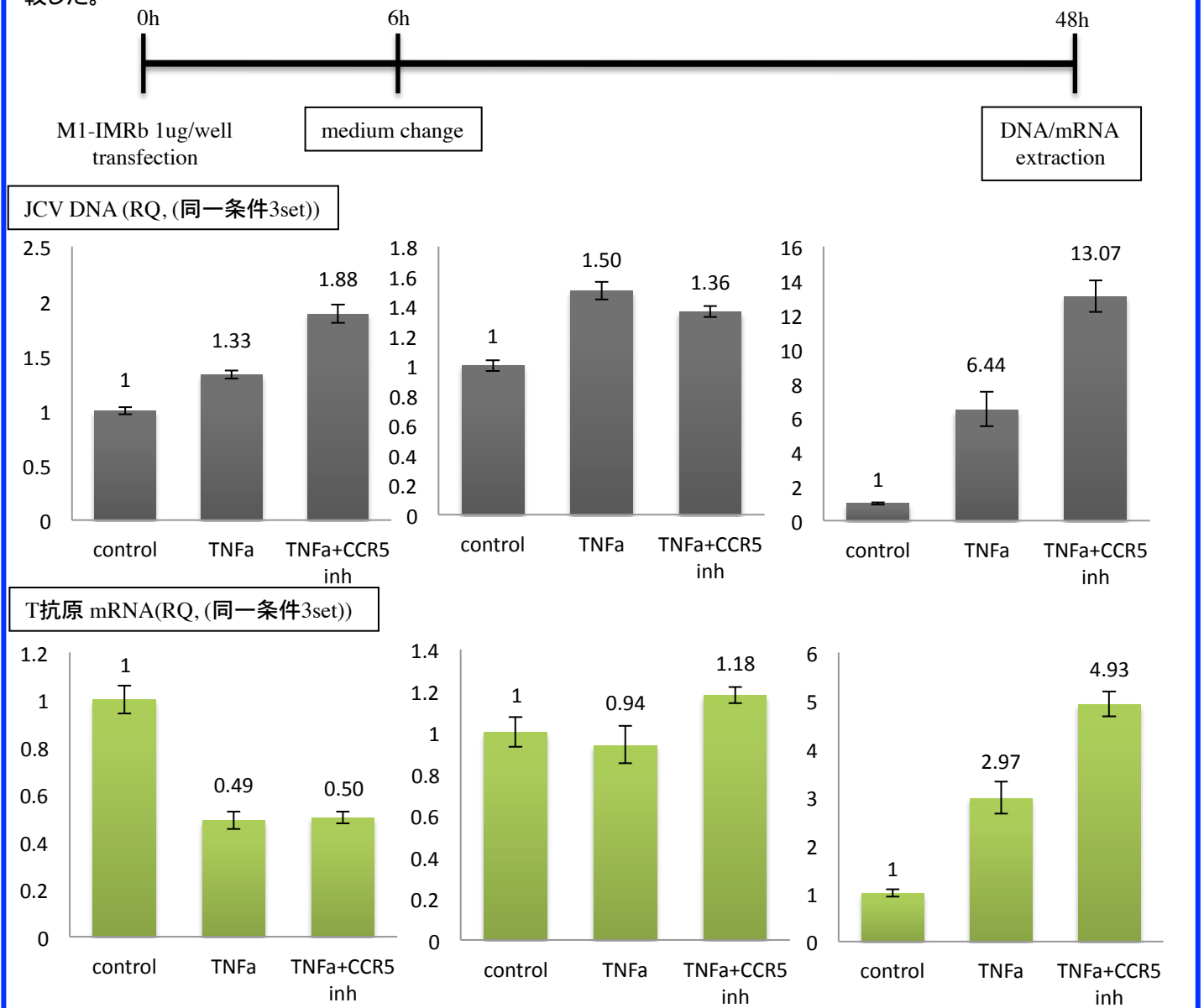


乏突起膠腫細胞株におけるJCウイルス感染許容細胞の検索および 特異的増殖因子の特定

研究開発分担者： 北海道大学大学院医学研究科腫瘍病理学分野 長嶋和郎

a. 実験概略

1) U87細胞を10%FBS含有DMEMで培養し、M1-IMRbを1 ug/ml transfectionした。6時間後、培地を
1) DMEM+2%FBS, 2) DMEM+2%FBS+TNFa 30ng/ml, 3) DMEM+2%FBS+TNFa+CCR5 inhibitor 100ng/mlの3
群に分け、48時間後DNA, mRNAを回収し、それぞれJCV DNA量、T抗原mRNAの発現量をreal time PCRで比
較した。



解説

1. CCR inhibitorを加えたサンプルではJCV DNAの検出量がcontrolに比べ増加した。
2. T抗原の検出量は様々であり、ウイルス検出量と相関がみられなかった。